



今は、両方広げるとき

なりたい自分となれる自分



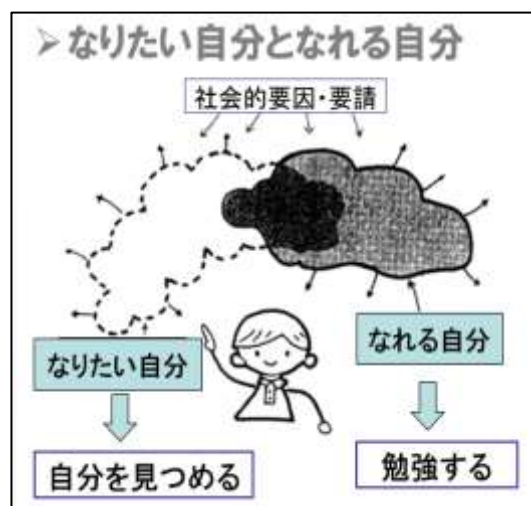
「今でしょ!」の林修先生が世の中の様々な方と対談する、「初耳学」というTV番組（日曜日の夜10時放送）があります。出演者の考えがユニークかつ斬新で、大人の私が聞いていても唸ることがたくさんあります。先日の放送は、「USJ」の業績をV字回復させたマーケター、森岡 毅さんの『進むべき道が分かる』熱血授業』でした。

やりたいことと得意なこと、どちらを選ぶべき？

あこがれの人がいます。その人のようになりたくて、今の職業を選びました。しかし、今、自分が活躍しているのは、それとは違う分野です。これから、やりたいことと得意なこと、どちらに力を入れていくべきでしょうか？

この質問に対して、森岡さんは、『なりたい自分』と『なれる自分』が同じ人は少ない。どうせ勝負するのならば、『なれる自分』の方で勝負した方がいい。」と、おっしゃいました。不得意を克服するよりも、得意を伸ばす方が楽しいし、成功する確率が高いからだそうです。森岡さん自身も若いころにファッション雑誌のページをめくっても、何も浮かんでこず自分のセンスの無さを痛感したそうです。そこで、アンケート結果を数学の知識を使って徹底的に分析したところ、若者の好みの傾向が見えてきたそうです。「自分の得意を徹底的に活かすことで生き延びてきた。」とおっしゃっています。

中学生の皆さんに必要なのは、『なりたい自分』と『なれる自分』の範囲を広げることです。（右図参照）。『なりたい自分』と『なれる自分』の重なったところが、理想の進路選択だからです。興味があることで、比較的上にできることが一つや二つあると、それは強みになりますね。それが他人と重ならない自分だけの強みであれば、あなたは、世の中になくはない貴重な人になる可能性が高まるのです。（つまり、人財ですね。）人と同じ＝安心では決してありません。あなたは、誰かと同じであることを第1優先にして、自分の行動を決めていますか？誰かが動くのを待っていませんか？その行為は人にならな



地域の方の力をお借りして ― 防災学習



5月21日は土曜授業でした。たくさんの方に参観していただき、とてもうれしかったです。今後も、意欲的に学校公開を行いますので、生徒と教職員の頑張りを応援してやってください。

午後からは、防災学習・体験でした。防災士の中野浩司さんから、橋北地区の災害の特徴等について話を聞いた後、学年に分かれて体験学習です。一人ずつ全員が体験できるよう、地域の方たちが事前に準備してくださいました。橋北地区で学ぶ良さを実感しました。ありがとうございました。

地域の方の力をお借りして ― 職場体験学習



5月25日～27日、橋北地区を中心とした地元密着型の職場体験学習が行われました。この3日間以外にも、打ち合わせ等を含め貴重なお時間をいただいております大変恐縮しております。加えて、未熟な中学生にできることを事前に準備していただいたり、当日は親切・丁寧にご指導いただいたり、感謝の気持ちでいっぱいです。このご恩をどのような形で「恩送り」していけるかが、橋北中学校の課題と考えております。地域と協働した学校を創っていくために、連携を深めていきます。ありがとうございました。